

舞鶴市における取り組み

- まいづる環境市民会議の取り組み
- まいづるクリーンキャンペーン実行委員会の取り組み
- 川と海を美しくする会の取り組み
- COOL CHOICE(クールチョイス)の取り組み
- 舞鶴市の取り組み

まいづる環境市民会議の活動①

【循環型社会プロジェクトチーム】

おもちゃ交換会「かえっこバザール」

【目的】

まだ使えるおもちゃを持ち寄り、必要な人に譲る交換会を開催することで、楽しみながら子どもや保護者などに、ものを大切にする心やリユースの重要性について考えてもらう機会とする。

【活動実績】

平成27年度 第1回(10月) 来場者約220人

平成28年度 第2回(5月) 来場者約200人

第3回(11月) 来場者約520人

※in 環境フェスタ

平成29年度 第4回(5月) 来場者約300人

第5回(11月中旬開催予定)

※ in 環境フェスタ



まいづる環境市民会議の活動②

【循環型社会プロジェクトチーム】

ごみ減量ワークショップ「買い物ゲーム」

【目的】

ごみを減らす生活を考えるための子ども向けワークショップ「買い物ゲーム」を通じて、子供たちにごみの減量について啓発する。

【活動実績】

平成27年度 6月 明倫小学校4年生(36名)

平成28年度 6月 朝来小学校4年生(38名)

平成29年度 5月 朝来小学校4年生(17人)+大浦小4年生(10人)

※朝来小学校で合同実施

5月 倉梯第二小学校4年生(44人)



まいづる環境市民会議の活動③

【地球温暖化防止プロジェクトチーム】

みどりのカーテンプロジェクト

【目的】

地球温暖化防止啓発を目的に、みどりのカーテンの普及活動などに取り組んでいます。

【平成29年度活動実績】

■ゴーヤの苗の市民無料配布会(5月) ■公共施設や幼稚園等へのゴーヤの苗無料配布(5月) ■小学校(3校)におけるみどりのカーテンを活用した環境学習(5月～9月)



省エネ相談・うちエコ診断・環境学習



家庭における省エネの啓発のため、イベントや商業施設で省エネ相談・うちエコ診断や学校での環境学習を実施。

まいづる環境市民会議の活動④

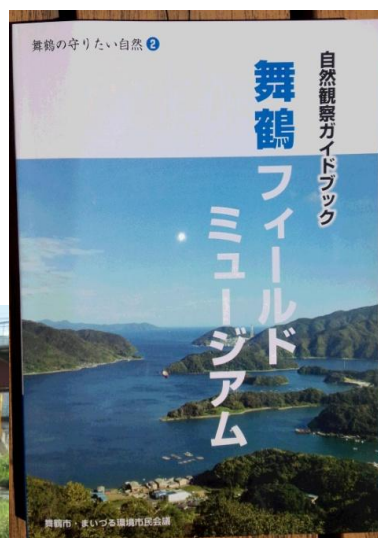
【生物多様性プロジェクトチーム】

自然観察ガイドブック「舞鶴フィールドミュージアム」を活用した自然観察会の開催や水辺環境調査など、生物多様性の保全に向けて取り組んでいます

【平成28年度】

- 自然観察会(夕潮台コース)(5月)
- 自然観察会(多祢山コース)(9月)
- 自然観察会(夕潮台コース)(11月)

※水辺教室は中止



【平成29年度】

- 自然観察会(夕潮台コース)(5月)
- 川の生物探検隊(伊佐津川・池内川)(8月予定)
- 自然観察会(夕潮台コース)(11月予定)



まいづるクリーンキャンペーン実行委員会の活動

「まいづるクリーンキャンペーン」事業

散乱ごみのないきれいな住環境を実現することを目的に、毎年7月をキャンペーン期間として設定。



マスコットキャラクター
「クリーン舞ボーイ」



平成9年に設立し、今年で21回目。

平成29年度の一斉清掃日は7月2日(日)

約3,000人が参加

平成29年度のクリーンキャンペーン期間中には、117団体、約6,300人が清掃活動に参加予定。

「ビーチコーミング&地引き網体験」事業

ビーチコーミング(砂浜等に打ち上げられた漂着物を観察・収集する)や地引き網体験を通して、自然と人間との関わり、共生について考えるとともに、豊かな自然環境を守る心を醸成する。



平成29年度は9月10日(日)竜宮浜で実施予定

川と海を美しくする会の活動

川や海などを美しくすることを目的として複数の自治会で構成される美しくする会28団体、53の事業所、各学校で清掃活動を実施。



【活動経過】

昭和45年 「高野川を美しくする会」発足
昭和47年 「与保呂川を美しくする会」発足
昭和47年 「舞鶴の川と海を美しくする会」設立

平成 3年 厚生大臣からボランティア功労者表彰受賞
平成12年 みどりの愛護功労者建設大臣表彰受賞
平成12年 海をきれいにする奉仕活動運輸大臣表彰受賞
平成24年 平成24年春の褒章 緑綬褒章受章

【実績】

平成28年度の参加者は14,670名





未来のために、いま選ぼう。

地球温暖化対策のための国民運動① 「COOLCHOICE (クールチョイス)」

舞鶴市は、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」(クールチョイス)に賛同登録し、まいづる環境市民会議と共同でCOOL CHOICEによる地球温暖化対策を推進する旨の「COOL CHOICE共同宣言」を行いました(平成29年6月29日)。

「COOL CHOICE」は、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、また快適な生活にもつながる「賢い選択」を促す地球温暖化対策のための国民運動です。

今後、まいづる環境市民会議と舞鶴市は、『人も地域も地球も元気～環境にやさしい持続可能なまちづくり～』を目指すべき環境像として、市民、事業者、地域団体の皆様と連携しながら、持続可能な社会を未来へ引き継ぐため、「COOL CHOICE (=賢い選択)」による地球温暖化対策を推進していきます。



まいづる環境市民会議の尾上会長と多々見市長による
COOL CHOICE 共同宣言



地球温暖化対策のための国民運動② 「COOLCHOICE (クールチョイス)」

未来のために、いま選ぼう。

【COOL CHOICEについて】

平成27年7月1日から政府が開始した地球温暖化対策のための新たな国民運動です。

2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で26%削減するという国の目標達成のために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、また快適な生活にもつながるあらゆる「賢い選択」を促すものです。

統一ロゴマークを作成し、政府・産業界・労働界・自治体・NPO等が連携して、広く国民に賛同登録を呼びかけています。

【COOL CHOICEの例】

- ★エコカーを買う、エコ住宅を建てる、エコ家電にするという「選択」
- ★高効率な照明に替える、公共交通機関を利用するという「選択」
- ★クールビズなど低炭素なアクションを実践するというライフスタイルの「選択」
など

舞鶴市の取り組み①

「小学校へのごみ減量出前授業」

生活環境課職員による「ごみ」に関する出前授業を実施

【平成28年度実績】

市内小学校10校(約500人)

【平成29年度実績】

市内小学校14校(約650人)※7月現在



環境美化里親制度(アダプトプログラム)

道路等の公共空間を「養子」に見立て、市民のみなさんに「里親」になっていただき、清掃をお願いする制度です。

【市の役割】

- ★ボランティア袋の提供
- ★清掃用具等の提供
- ★ごみの回収
- ★サインボードの設置
- ★ボランティア保険の加入



平成29年度7月現在
【26団体、4家族、2個人】
が活動中



舞鶴市の取り組み②

生ごみ処理購入補助制度

【電気式生ごみ処理機購入補助】

《補助金額》購入金額の2分の1(上限20,000円)



電気式生ごみ処理機

【生ごみ堆肥化容器購入補助】

《補助金額》容器1個につき販売価格の2分の1(上限4,000円/個)

※市が指定したコンポスト容器・EM容器(2個まで)



コンポスト容器



EM容器

古紙等資源回収活動報奨金制度

資源回収をされる団体に対し、回収量に応じて報奨金を交付しています。

《交付対象品と報奨金額》

- ①古紙類(3円/kg)
- ②繊維類(3円/kg)
- ③アルミ類(3円/kg)
- ④廃食用油(5円/l)

舞鶴市の取り組み③

リサイクルプラザの取り組み

【子供服の募集・提供】

不要になった子供服を募集し、提供コーナーを設けて希望者に無料で提供しています。



【再生品の展示・提供】

ごみとして持ち込まれたものでも、少し手を加えるだけでまだまだ使えるものがたくさんあり、それらを修理して展示し、希望者に抽選のうえ有料で提供しています。



【リサイクル・フリーマーケットの開催】

リユースの大切さとごみの減量を目的として、ご家庭で不要になった衣類や雑貨・日用品等を持ち寄って、ほしい人に譲り合う「リサイクル・フリーマーケット」を開催

